

**製品名: EBF1 (6I9) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe10271**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	64kDa

**抗原情報**

遺伝子名	EBF1
別名	COE1; EBF; Ebf1; O/E 1; OE1; OLF1;
遺伝子 ID	1879.0
SwissProt ID	Q9UH73
免疫原	ヒト EBF1 の合成ペプチド

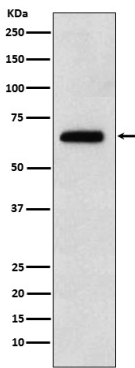
**背景**

回文配列 5'-ATTCCCNNGGGAATT-3'の変異を認識する転写活性化因子。B細胞の分化と分化を促進する重要な先駆的転写因子 (PubMed:27807034)。回文配列 5'-ATTCCCNNGGGAATT-3'の変異を認識する。転写因子ネットワークにおいて機能し、B細胞特異的遺伝子を活性化し、代替細胞運命に関連する遺伝子を抑制する。例えば、BCRやCD40など多くのB細胞特異的遺伝子を正に制御する一方で、T細胞系譜のGATA3やTCF7など、細胞を代替系譜に誘導する遺伝子を抑制する。リンパ球新生における役割に加え、発達期および環境寒冷への応答において、脂肪細胞における熱産生遺伝子プログラムを制御している（類似性による）。

## 研究分野

-

## 画像データ



Raji細胞溶解物中のEBF1発現のウエスタンプロット分析。